

まずは現場へ!

いのちと暮らし、守り抜く

当事者の声を政策につなげます

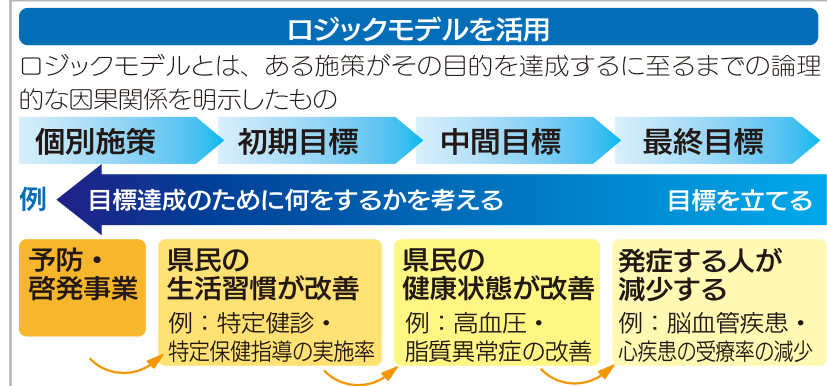
2/28 一般質問しました

質問作成に向けて、現地調査や当事者の方々との意見交換を踏まえ、県担当課とやり取りを重ねました。今後ともお寄せいただいた声を力に、課題解決や政策実現を進めていきます。

循環器病対策 ロジックモデル活用で実効性のある計画に

コロナ感染第6波のピーク時には、救急搬送困難事例が急増し、コロナ以外の救急医療への圧迫も見られました。特に脳卒中や心不全などの循環器病は救急搬送等の初期対応で生死が分かれます。

現在、県では循環器病対策推進計画を策定中ですが、その根拠となる脳卒中・循環器病対策法は議員立法で成立し、小西ひろゆき参議院議員も尽力してきました。この計画の特徴であるロジックモデルを有効に活用するよう質問しました。健康寿命の延伸を図り、誰もが元気で暮らせる社会を目指すためにも循環器病対策は大変重要だ。実効性の高い計画となるよう引き続き働きかけていきます。



2021年12/22 千葉県健康福祉部資料を基に作成

詳しくはこちらからご覧ください



酒々井町への産業誘致 県に町との連携や支援を求めました

入江 酒々井町では令和4年度から始まる第6次総合計画において、産業誘致・雇用の創出に力を入れる方針と聞いている。高齢化が進み、自主財源の確保や定住促進を待たないで進めなければならないという危機感がある。酒々井インターチェンジ等の周辺地域において、新たな産業用地を整備する意向だが、町単体で進めるにはノウハウや財政力に限界がある。県として高速道路インターチェンジ等を生かした産業の受け皿づくりについて、市町村をどのように支援していくのか。

熊谷知事 県では市町村が主体となって進める産業の受け皿づくりに対して、計画的な土地利用が図られるよう部局横断的に支援する体制「ワンストップ相談窓口」により、開発計画の構想段階から市町村の相談に応じている。現在、市町村からは候補地選定にあたり、土地利用規制や企業誘致などに関して相談が寄せられており、関係部局と連携し助言等を行うとともに、産業用地としての可能性調査に助成している。今後は、県が行っている産業用地確保に係る基礎調査の結果も踏まえながら、市町村と連携して企業誘致に取り組んでいく。

入江 コロナ禍でインターネット消費が急拡大する中、大消費地・東京に近い千葉と埼玉に物流施設が次々と集まっている。県においては、羽田と成田両方に近い酒々井インターチェンジの特性をアピールし、町とともに物流施設の誘致に尽力していただきたい。

また、社会経済環境が劇的に変化する中、SDGsの実現など未来につながる産業や研究施設の立地の可能性もある。県は長期的な視点での企業誘致についても、町と連携して行っていただきたい。

教育と福祉の連携 スクールソーシャルワーカーの計画的な増員を

ようやく実現!【新規事業】高校内居場所カフェ

生きづらさを抱えるなど支援が必要な高校生が増えています。福祉の専門職や地域の大人が学校に入り、安心できる居場所を作ります。この数年間、若者支援のNPOと共に数校でカフェを実施し、県による設置を働きかけてきました。



2021.7.2 校内居場所カフェ プレオープン

博物館行政

博物館や美術館は、私たち県民の知の創造・文化の拠点。行革の流れでの再編統合ではなく、中長期的な視点での活性化、魅力向上に力を入れるよう求めました。



1/19 千葉市美術館訪問 山梨館長と面談
県立中央博物館大根分館 3/17 千葉県立美術館 3/3 佐倉市立美術館

新年度予算 佐倉市・酒々井町での事業

道路事業

- ・富里酒々井線 酒々井町墨 (現道拡幅)
- ・国道296号 佐倉市角来 (鹿島橋 耐震補強)
- ・四街道上志津線 佐倉市上志津原 (交差点改良)
- ・国道296号 酒々井町尾上 (歩道整備)
- ・千葉臼井印西線 佐倉市生谷 (排水整備)

河川事業

- ・印旛沼 佐倉市土浮干拓ほか (築堤工)
- ・高崎川 佐倉市表町ほか (河道掘削工)
- ・鹿島川 佐倉市田町ほか (築堤工、河道掘削工、護岸工)

交番・駐在所整備事業 臼井交番 建替え設計 R5年度京成臼井駅ロータリーに移設予定

入江あき子事務所

〒285-0846 佐倉市上志津 1621-8 (2階)
電話 /043-420-8758
fax /043-420-8759
mail/groundwater.sakura@gmail.com

詳しくはこちらをご覧ください

入江あき子サイト URL/ <https://irieakiko.jp/>

いのちと暮らし、守り抜く



保健所行政

新しい飲食の形態に保健所はどう対応するのか?

コロナ禍で広がるシェアキッチン。地元の食材、農家や料理人など地域資源を活用し、食を通して住民や地元事業者の交流を促し、地域活性化につなげるよう働きかけました。



1/20 シェアキッチンの調査

児童養護 すべての子どもたちに希望ある未来を!

増え続ける児童虐待。児童相談所一時保護所や児童養護施設等で暮らす子どもの権利は守られているのか? 自立援助ホームで暮らす若者への支援についても充実させるよう求めました。



1/20 自立援助ホーム訪問

6月県議会の予定

開会 5/27(金) ~ 閉会 6/21(火)

6/2(木) 会派代表質問
13:00 ~ 入江が登壇予定



3/18 ウクライナ平和に向けて会派アピール

プロフィール

1965年 宮城県仙台市生まれ
1988年 国際基督教大学(ICU) 教養学部社会科学科卒業
2003年4月~ 佐倉市議会議員
2011年4月~ 千葉県議会議員

2019年4月~現在

千葉県議会議員3期目
健康福祉常任委員会委員
議会運営委員会委員
会派「立憲民主・千葉民主の会」政調会長
立憲民主党千葉県連 副幹事長・組織委員長
連合千葉議員団会議所属
千葉県地方自治研究センター所属
千葉県議会地震・津波対策議員連盟所属
千葉県議会資源エネルギー問題懇話会所属
千葉県フリースクール等教育機会確保議員連盟所属
全国災害ボランティア議員連盟所属